看護師国家試験対策ブック『まるカン 2023』正誤表

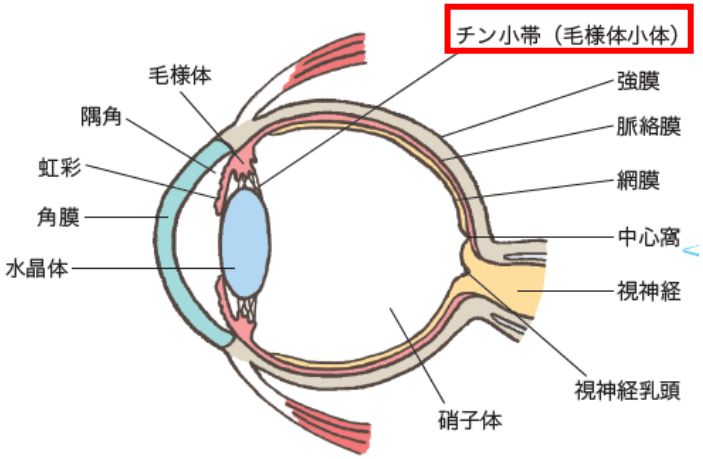
第 1 版第 1 刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

1 章「人体と疾病」　1 節「解剖」

5 項「感覚器の構造と機能」　1「目」

p. 29　図内



【誤】

チン小体（毛様体小体）

【正】

チン小体（毛様体小帯）

1 章「人体と疾病」　1 節「解剖」

5 項「感覚器の構造と機能」　2「耳」

p. 30　下から 1 行目

【誤】

回転加速度（角化速度）を感知する。

【正】

回転加速度（角加速度）を感知する。

Copyright©2023 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved.

4章「成人看護学」　1節「疾病の要因」

1項「疾病の要因」

p.128　本文上から2～5行目

【誤】

●環境要因には、温度や湿度・気流などの気候、飲水などの環境衛生、大気汚染などがある。（略）

●宿主要因には、細菌やウイルスなど生物因子、喫煙、飲酒などの化学物質や食品添加物などがある。（略）

【正】

●環境要因には、温度や湿度・気流などの気候、飲み水などの環境衛生、大気汚染、細菌やウイルスなどの生物因子、喫煙、飲酒などの化学物質や食品添加物などがある。（略）

●宿主要因には、年齢・性別・人種・体質、遺伝子・染色体の異常、免疫機能の異常などがある。（略）

4章「成人看護学」　9節「腎/泌尿器/内分泌・代謝」

1項「腎疾患」

p.185　頻出ポイント④

【誤】

血液検査では、〔抗ストレプトリジン（ASO)〕、〔抗ストレプトキナーゼ（ASK)〕の抗体値が上昇する。

【正】

血液検査では、〔抗ストレプトリジンーO抗体（ASO)〕、〔抗ストレプトキナーゼ（ASK)〕の抗体値が上昇する。

Copyright©2023 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved.

6 章「小児看護学」　2 節「子どもと家族の看護」

1 項「子どもの成長・発達に応じた生活への支援」

p. 220　表タイトル

【誤】

小児に多い感染症と登園・登校の基準（学校安全保健法）

【正】

小児に多い感染症と登園・登校の基準（学校保健安全法）

9 章「看護の統合と実践」　2 節「救急看護」

2 項「救急救命処置」

p. 290　頻出ポイント②

【誤】

②　意識障害がある患者の救急救命処置では、〔気道の確保〕を最優先にする。

【正】

②　意識障害がある患者の救急救命処置では、〔心肺蘇生法〕を最優先にする。

Copyright©2023 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved.

看護師国家試験対策ブック『まるカン2023』正誤表

第1版第1刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

1章「人体と疾病」　1節「解剖」

8項「内分泌系の構造と機能」

p.39　表内「生理作用」上から4行目

【誤】

副甲状腺刺激ホルモン（ACTH）分泌↑

【正】

副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）分泌↑

Copyright©2023 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved.

看護師国家試験対策ブック『まるカン2023』正誤表

第1版第1刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

1章「人体と疾病」　1節「解剖」

3項「脳・神経の構造と機能」

p.26　上から5・6行目

【誤】

●橋：呼吸調節中枢（中枢化学受容器）や排尿中枢が存在する。

●延髄：呼吸中枢、血管中枢、嘔吐中枢、嚥下中枢が存在する。

【正】

●橋：呼吸調節中枢や排尿中枢が存在する。

●延髄：呼吸中枢（中枢化学受容器）、血管中枢、嘔吐中枢、嚥下中枢が存在する。

Copyright©2023 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved.

看護師国家試験対策ブック『まるカン 2023』正誤表

第 1 版第 1 刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし、訂正いたします。

10 章 2 節 2 項 p.301

就労している妊産婦に対する法律と支援

【誤】

妊娠～出産まで	男女雇用機会均等法	産前・産後休業、危険有害業務の就業制限、簡易業務への転換、時間外労働／休日労働／深夜業の制限などを規定
妊娠～産後 1 年まで	労働基準法	健診時間の確保、通勤の緩和（時差通勤、勤務時間の短縮）などを規定

【正】

妊娠～出産まで	男女雇用機会均等法	健診時間の確保、通勤の緩和（時差通勤、勤務時間の短縮）などを規定
妊娠～産後 1 年まで	労働基準法	産前・産後休業、危険有害業務の就業制限、簡易業務への転換、時間外労働／休日労働／深夜業の制限などを規定

Copyright©2022 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co., Ltd. All Rights Reserved.